

marie claire

marieclairejapon.com

29th June, 2023

No.174

Summer Romance

この夏出会う運命の愛

本サービスを利用した営利目的の活動行為、
あるいは本サービスを通じて入手した情報を
複製、販売、出版その他
私的利用の範囲を超えて使用する行為の
一切を禁止します。



Welcome to marie claire vol.174

ラグジュアリーブランドの物づくりに、上質な素材と、高度な職人技、アーティストティックな感覚は必須条件です。

そのため、ラグジュアリーブランドは多くの優秀な職人、デザイナーやアーティストをかかえているのですし、一方で素材の無駄遣いもできるだけ避けたいのが本音だと思います。

しかしどうしても制作中に出てきてしまうハギレや使わなかった材料はどうしているのでしょうか? 特にサステナビリティや環境問題への配慮を強く意識せざるをえない時代となった現在、ブランド側はどのような対応策をとっているのでしょうか?

そんな素朴な質問に答えを出してくれるような展覧会が、大阪市の「大阪中之島美術館」で4月29日から5月18日まで開催されました。展覧会のタイトルは「エルメスのpetit h—プティ アッシュ」。展示会場の空間デザインはパリを拠点に活動し、最近京都にも新しく居を構えたアーティスト、河原シンスケ氏です。

鳥獣戯画からヒントを受けたという河原シンスケ氏の空間デザインは、まるで舞台の書き割りのようで、ウマ、ウサギ、サル、カエルなどが軽妙なタッチで描かれ、会場の随所に登場し、案内役のようです。また随所に置かれた「ねぶた」の工法で作られた紙と木による動物のオブジェも、会場に独特の和やかな雰囲気を与えていました。季節柄か入り口には鯉のぼりも。

「petit h」は2010年に「エルメス」に設立された部門で、何を制作するかというコンセプトや企画は存在しません。他の制作部門で使われなかったり、余った素材を集め、それを職人やデザイナー、アーティストがイメージーションを働かせ、あらたな創造物を作るものなのです。

素材とはもちろんエルメスの商品を作るうえで使われるレザー、クリスタル、シルク、馬の毛や金属などです。それらの素材を組み合わせた、調整したりしていくうちに、思いもよらなかったものが、形として表れてくるという、従来の物づくりとは全く逆の発想から生まれてくるのです。

生まれてきたもの、それは作品とかオブジェと呼んだ方がふさわしいのかもしれませんが、もちろん道具としての機能性を持ち、また形としての美しさも兼ね備えたものです。これは「エルメス」が大切にする「サヴォワフェール」そのものであり、驚きと遊び心にあふれたものです。ちなみに「サヴォワフェール」とはフランス語でサヴォワール(知る)とフェール(作る)を足した言葉で、永年の経験から生まれた「匠の技」という意味です。



ボタンやメタルパーツなど多くの素材が埋め込まれたテーブル



サドルツリーチェアは鞍の部品から作られている

「petit h」部門のクリエイティブ・ディレクターであるゴドフロワ・ドゥ・ヴィリユーは次のように話します。「『petit h』のクリエイションは、すでに出来上がっているアイデアや企画によるものではありません。通常のクリエイションとは全く逆のプロセスによって出来上がるのです。常識にとらわれず、機能性を持ち、色彩にあふれた、美しい形のもものが、作り手たちのイメージーションと冒険心、そして思いもよらない素材との出会いによって誕生するのです」

会場内には作業場を模したスペースも設けられ、見学者も用意された道具を使って体験作業ができました。

使われなかったり、埋もれてしまったりしていた素材に、新たな生命を吹き込むことが「petit h」の役目なのです。

食品の世界では「フード・ロス」という言葉が使われだして久しいですが、食材や食品をいかに無駄なく使うかということは環境問題を考えるうえでとても重要なことです。

「petit h」はさしずめ「マテリアル・ロス」の削減とでもいうべきでしょうか。

「エルメス」の職人が「エルメス」の素材を使って作った「petit h」作品は、性質上1点ものが多く、そのため高額にもかかわらず、あっという間に売れてしまったものが多いと聞きます。これも購買者の中に、アート作品を購入するのと変わらない気持ちがあるのでしょう。

「petit h」は年に数回世界各地の様々な都市を訪れるそうです。再び日本の都市にやってくるのを心待ちにしている人たちも多いに違いありません。

2023年6月29日

Katsuto Tai

田居克人

Katsuto Tai, marie claire 編集長

©marie claire japon



河原シンスケ氏による会場のデザインは見るものを和ませる



シルクや革を使ったバケツやボトルホルダー



「エルメス」のアイコンバッグ「バーキン」もクロコダイルと異素材で作られた1点もの

Contents

- 7 Welcome to marie claire /
- 8 Cover Story: Penélope Cruz /
- 11 Style Picks: Beach Time /
- 12 Patek Philippe /
- 13 Style Picks: Summer to Go /
- 14 LONGINES /
- 15,17 Watch Me /
- 16 RADO /
- 18 JOHN LOBB /
- 19 marie claire mariage /
- 20 Forever Love /
- 22 Beauty: Care For Details /
- 23 BVLGARI HOTEL TOKYO /
- 24 CAI GUO-QIANG /
- 26 Cartier /
- 27 Chatelles, shop list

cover

cover photo: © CHANEL—
PHOTOGRAPHER XAVI GORDO
wristwatch: CHANEL

marie claire

2023年6月29日発行 第12巻 第6号(通巻174号)

発行人 Publisher:
安部順一 Junichi Abe

編集長 Editor in Chief:
田居克人 Katsuto Tai

副編集長 Deputy Editor in Chief:
高橋直彦 Naohiko Takahashi

アートディレクター Art Director:
木村裕治 Yuji Kimura

ビジネス スペシャリスト Business Specialist:
斉賀明宏 Akihiro Saiga

編集部 Editorial Team:
大林理子 Riko Obayashi
高波麻奈美 Manami Takanami
菊池美裕紀 Miyuki Kikuchi
マルチンパヤル・ホスツェツェグ
Malchinbayar Khostsetseg
岩崎芽衣 Mei Iwasaki

パリ特派員 Paris Correspondent:
須山佳子 Keiko Suyama

デザイン Design:
木村裕治 Yuji Kimura
佐藤 幹 Miki Sato

発行 Publication:
読売新聞東京本社
〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
tel: 03-3216-8815
THE YOMIURI SHIMBUN

印刷 Printing:
共同印刷
KYODO PRINTING CO.,LTD.

MARIE CLAIRE INTERNATIONAL
Executive director:

Jean de Boisdeffre

Deputy director:

Félix Droissart

Deputy director (marketing and special operations):

Nicia Rodwell

International editorial director:

Séverine Harzo

International fashion and beauty chief editor:

Sylvie Halic

International commercial director:

Elodie Bretaudeau Fontelles

International deputy commercial director:

Elisabeth Barbier

Syndication director:

Thierry Lamarre

©MARIE CLAIRE ALBUM 2023

©THE YOMIURI SHIMBUN 2023

本誌掲載の記事・写真、イラストの無断転載を禁じます。

※本紙に掲載されている商品の価格は
特記されている場合をのぞき、すべて税込みです。



Penélope Cruz

「シャネル」"J12"の新ミューズ
ペネロペ・クルスが語る"時間"への思い

Cover Story

photos: ©CHANEL - PHOTOGRAPHER XAVI GORDO
text: Masami Shimura



スペインが世界に誇る女優、ペネロペ・クルス。1992年に映画デビューを飾ったあと、2006年の『ボルバール(帰郷)』でスペイン人初となるアカデミー主演女優賞にノミネート、2008年の『それでも恋するバルセロナ』でアカデミー助演女優賞を受賞する。その後も国際的に評価され、『パイレーツ・オブ・カリビアン/生命の泉』などの話題作に次々と出演。待機作として、エンツォ・フェラーリの伝記映画『Ferrari(原題)』が控える。今回は、アンバサダーを務める「シャネル」との新たなコラボレーションに際し、いまの思いを語った。

「スペインの至宝」と呼ばれ、ペドロ・アルモドバルやウディ・アレンといった名だたる巨匠たちから愛される女優ペネロペ・クルス。観る者を一瞬で魅了してしまう妖艶さと美しさは、ファッション界でも見事な輝きを放っている。現在、ペネロペは「シャネル」のアンバサダーを務めているが、今年からはウォッチコレクション「J12」のミューズにも就任。世界を股にかけて活躍を続けているペネロペだからこそ、有意義な人生を送るために時間の使い方には妥協しない。「時間が足りないと感じる日もあるけれど、それはどれだけ計画的でいられるかにかかっていると思うわ。時間を正しく

使うというのは、より多くのことを為すのではなく、その時間を使って成長すること。なぜなら、成長することこそ私たちにとって一番大切なことだから。それだけに過ぎていく時間のなかで私が重視しているのは、『人生の教訓からできるだけ多くのことを学べるように正しく時間を使っているか?』ということなの」
「J12」の新キャンペーン「IT'S ALL ABOUT SECONDS」では、ペネロペのほかにマーゴット・ロビー、アリ・マッグロー、ジョウ・シュンといった豪華な顔ぶれが集結。人生の決定的な瞬間や時間について語り合っているが、そのなかでペネロペは「どんなことにも遅刻しないようにしている」と話す。そのまっすぐな眼

差しからは、彼女がどれだけ時間を大事にしているかが伝わってくるが、その思いは母親になってからより強くなっているという。「私が一番好きな時間は、家族と過ごしているとき。母も妹も甥もみんな同じ通りに住んでいるくらい、私にとっては家族と一緒にいることが何よりも大切だし、これまでもそれを最優先にしてきたの。自分の子供ができた今はなおさらだけれど、そう思うのは何か新しいことや特別なことが起こったときに見逃したくないから。子供たちに寄り添うために、一瞬一瞬が大事なの」
子供の存在は自身の仕事選びにも大きく影響しており、以前よりもスケジュー

ルや場所が重要になってきたと付け加える。「20代や30代の頃は年に4本は撮影をしていたけれど、最近はなるべく夏に集中して仕事をしているの。そうすれば、住んでいるところから離れた場所の仕事でも、みんなと一緒に行くこともできるから。子供ができてから完全に生活のリズムが変わったけれど、いつ、どこで、何をするかについて自分で決められるのは自由であると実感できるし、恵まれているとありがたく思っているの。幼い頃から大好きだった演技を仕事にできていること、そしてそれを長く続けながらいつも家族といられるのは本当に幸運なこと。だから、両立できていることに心から感謝しているの」

仕事と育児に追われる多忙な日々を送っているペネロペだが、時間にまつわるある名言が支えになっているという。「時間はただ過ぎているのではなく、さまざまな面において私たちのことを形作ってくれているもの。私が好きなレバソンの詩人ハリール・ジブラーンが子育てや結婚について興味深いことをたくさん綴っているのだけれど、そのなかでも時間に関する考え方で感銘を受けているのは『昨日は今日の記憶。明日は今日の夢』という言葉。本当に素晴らしい名言だと思うわ」

本誌の昨年7月号で「自分の年齢に嘘をつかず、それぞれの年を祝っていきいたい」と語り、毎々が学びの過程だというペネロペ。49歳となったいま、まるで時間が止まっているかのような若々しさがあるが、同時に年月と経験を重ねてきたからこそ生まれる成熟した魅力も漂わせる。この先どんなふうの時を刻み、どうやって私たちを楽しませてくれるのか、これからの彼女からまだまだ目が離せない。

〈COVER, P8, 9〉ペネロペ・クルスの手元を飾るのは、「シャネル」のアイコンウォッチ「J12」。ケースとブレスレットに高耐久性セラミックを用いたラグジュアリーなスポーツウォッチとして不動の人気を誇る。時計「J12」 キャリバー 12.2 [高耐久性セラミック×SS、ケース径33mm、自動巻き] 各 ¥1,061,500(シャネル/シャネル カスタマーケア)





Beach Time

モードに楽しむビーチアイテム

Style Picks

realization: Maki Kimura

トップブランドのサマーコレクションから海に映えるビーチアイテムが続々登場！モードでリユクサな水着やリゾートウェア、小物を手に入れて、今年こそは特別な夏を過ごして。

- 1.Saint Laurent ウッドエフェクトに映えるロゴ&ラインデザインが存在感抜群。サーフボード¥888,000(サンローラン バイ アンソニー・ヴァカレロ/サンローラン クライアントサービス) 2.Dior メゾンのアイコン的なモチーフ「トワルドゥ ジュイ」のプリントをミニマルなシルエットで。ビーチウェア¥121,000(ディオール/クリスチャン ディオール) 3.Saint Laurent 夏らしいストロー素材にリユクサな雰囲気が出るスカーフをon。バイザー¥93,500(サンローラン バイ アンソニー・ヴァカレロ/サンローラン クライアントサービス) 4.Hermès 大きな太陽とサーフボードを描いたプリントが楽しいリゾートでの休日を彷彿とさせる。ビーチバッグ[W49×H36×D25cm] ¥283,800(エルメス/エルメスジャパン) 5. Louis Vuitton 鮮やかなイエローにトーンオントーンのモノグラム・パターンをあしらって。ビーチタオル[W150×H95] ¥66,000(ルイ・ヴィトン/ルイ・ヴィトンクライアントサービス) 6.Gucci クロシェコットのアップパーにブルーのトリムとアングルリボンが映える。サンダル[H9.5] ¥104,500(ゲッチ/ゲッチ ジャパン) 7.Loro Piana ブランドカラーをあしらったバレーボールは「モルテン」とのコラボ。海辺での時間を楽しく盛り上げて。バレーボール¥99,000 8.Loro Piana レトロな花柄がリゾート感満載のシルクコートは、オレンジとブルーのリバーシブル。水着の上に羽織って。コート¥1,490,500(ともにロロ・ピアーナ/ロロ・ピアーナ ジャパン) 9.Chloé ウィングスリーブとイギリス刺繍がロマンティック。ラグジュアリーなスイムウェアブランド「ERES(エレス)」とのコラボでも話題。ビキニトップ¥67,100、ボトム¥47,300(ともにクロエ/クロエ カスタマーレーションズ) 10.Pucci ライトグリーンのプリントをあしらったアップパーとレザーのソールがリゾートのモダンな足元を演出。サンダル¥135,300(ブッチ/エミリオ・ブッチ ジャパン) 11.Stella McCartney チェリーレッドで書かれた「I LOVE YOU」とミニハートが遊び心溢れるボンチョはビーチサイドで大活躍。ボンチョ¥149,600(ステラ マッカートニー/ステラ マッカートニー カスタマーサービス) 12.Loewe ビッグサイズの洒落たピンクカラーでビーチサイドの視線をくぎづけ。サンダラス ¥55,000(ロエベ/ロエベ ジャパン クライアントサービス)

蟹座 Cancer 6月22日~7月23日 ★本誌にて「カゴ」を特集する時、社会的に認められるから得だから稼げるからそれをする。という裏の思ひはありませんか？本心はなんなのかな？本誌にしたいことなのかな？を問います。



Summer to Go

夏を制するリクスなカゴバッグ

Style Picks
realization: Maki Kimura

ラフィアやラタンの軽快な素材で夏モードを一気に盛り上げるカゴバッグは、いくつあってもほしくなるアイテム！
リゾートはもちろん、モダンな仕上げでシティでも楽しめる最新作を厳選。

1. Louis Vuitton 人気バッグもラタン素材で夏モードをON。バッグ「カブシーヌ BB」(ストラップ付) [W27xH17xD14] ¥935,000 (ルイ・ヴィトン/ルイ・ヴィトンクライアントサービス) 2. Celine シティライクなショルダーも手編みのラフィアで夏仕様。バッグ「クラシック ホーボー バニエ」[W33xH16xD4] ¥231,000 [予定価格] (セリーヌ バイエディ・スリマン/セリーヌ ジャパン) 3. Fendi 立体感のあるフリンジが唯一無二の存在感を演出。バッグ「フェンディ ファースト ミディ」[W30xH20xD14] ¥561,000 (フェンディ/フェンディ ジャパン) 4. Bottega Veneta スカイブルーの長いハンドルとミニマルなラフィアのボディがシティにも似合う。バッグ「スモール アルコ バスケット」[W33xH20xD11] ¥341,000 (ボッテガ・ヴェネタ/ボッテガ・ヴェネタ ジャパン) 5. Coach ベージュレザーのハンドルでワントーンに仕上げた。バッグ「ストラクチャー トート16」[W17xH17.5xD13] ¥60,500 (コーチ/コーチ・カスタマーサービス・ジャパン) 6. Tod's マルチカラーのクロシェ編みがサファリなムード。バッグ「T タイムレス ショッピング」[W23xH19.5xD12] ¥394,900 (トッズ/トッズ・ジャパン) 7. Roger Vivier ブラックとのボダーデザインがモダンな表情。バッグ「ヴィヴ スケート ストラス バックル ラフィア バケット バッグ ミニ」[W14xH15xD7] ¥193,600 (ロジェ・ヴィヴィエ/ロジェ・ヴィヴィエ・ジャパン) 8. Chloe コンパクトなラウンド型にピンクのラインがアクセント。バッグ「Woody スモールバスケット」[W17xH16xD16] ¥96,800 (クロエ/クロエ カスタマーレレーションズ) 9. Dolce & Gabbana フェューシャカラーのロゴとマヨリカ柄のスクーフが目玉。バッグ「W35xH28xD16」 ¥173,800 (ドルチェ&ガッバーナ/ドルチェ&ガッバーナ ジャパン) 10. Valentino Garavani ビーチに最適な大容量バッグは細かい編みが上品。バッグ「Vロゴ シングチャー トートバッグ」[W35xH25xD17] ¥333,300 (ヴァレンティノ ガラヴァーニ/ヴァレンティノ インフォメーションデスク)

marieclairejapon.com

Patek Philippe

名品たちが美しい色彩を纏って登場
「パテック フィリップ」の2023年最新作

1839年にスイス・ジュネーブで創業し180年以上の歴史を誇る、世界屈指の高級時計メゼン「パテック フィリップ」。機械式時計の歴史に数多くの革新をもたらし、時代を超えて輝くタイムピースを次々と世に送り出してきた。そして2023年は、その魅力をさらに華やかに気品高く、アップデートさせたモデルが誕生。

photos: ©Patek Philippe



奥行きのあるパープルの文字盤にローズゴールドのインデックスや針が浮かんでいるかのような、神秘的な美しさに魅せられる「カラトラバ」



Calatrava
4997/200

魅惑的なパープルで彩られた
ローズゴールド・ケース

「パテック フィリップ」を象徴する不朽の名作「カラトラバ」から、発色の美しいパープルの文字盤とストラップを備えた、ローズゴールド・ケースのレディス用モデルが登場。同心円状の波形エンボス模様が施された文字盤には、半透明なパープルのラック塗装が50層以上も施されて、奥行きのある表情を生み出している。ダイヤモンドが輝くベゼルもラグジュアリーな表情を引き立てて。時計「カラトラバ 4997/200」 [RG×ダイヤモンド、パープル・カーフスキントラップ、ケース径35mm、自動巻き] ¥5,170,000 (パテック フィリップ/パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター)



Aquanaut Luce
5261

年次カレンダーを搭載した
「アクアノート・ルーチェ」初のモデル

「パテック フィリップ」はここ数年、レディス用のラグジュアリースポーツウォッチ「アクアノート・ルーチェ」に、有用で使いやすいコンプリケーション機能を導入してきた。そして今年、新しい機能として、年に1回のみ修正を必要とする年次カレンダーを搭載したモデルを発表。ジュエリーの装飾を施したシンプルなデザインに、文字盤とストラップを彩るブルーグレーのトーンが知的なムードを演出する。時計「アクアノート・ルーチェ 5261」 ¥8,272,000 [RG、ブルーグレー・コンボジットストラップ、ケース径(10-4時位置)39.9mm、自動巻き] (パテック フィリップ/パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター)



Aquanaut Luce
5268/200

人気のトープカラーが
ローズゴールド・モデルで登場

八角形のケースとチェッカー模様アイコンックなレディス用コレクション「アクアノート・ルーチェ」。ステンレススティールの現行モデルで人気を博した、エレガントな温かみのあるグレートーン「トープ」カラーの文字盤とストラップが、今年もローズゴールドのケースとの組み合わせで新たにラインナップ。ベゼルに並ぶダイヤモンドの輝きとシックなカラーが相まって、上品な華やかさを演出。時計「アクアノート・ルーチェ 5268/200」 [RG×ダイヤモンド、トープ・コンボジットストラップ、ケース径(10-4時位置)38.8mm、自動巻き] ¥7,238,000 (パテック フィリップ/パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター)



Gondolo Serata
4962/200

煌めくカラーグラデーションと
花モチーフを纏い優雅に復活

アール・デコ様式から着想を得た美しいカーブが印象的な「ゴンドーロ・セラータ」。2021年に生産終了していたこのモデルが、ケースサイズをわずかに大きくし、ローズゴールド・バージョンでカムバック。ベゼルを飾るスペサルタイト(ガーネットのグループに属する宝石)のグラデーション、ラック・ブラウンの文字盤に浮かび上がる花のモチーフなど、エレガンスを極めたデザイン。時計「ゴンドーロ・セラータ 4962/200」 [RG×スペサルタイト、チョコレート・ブラウン・カーフスキントラップ、ケース径28.6×40.85mm、クォーツ] ¥5,412,000 (パテック フィリップ/パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター)

LONGINES

豊かな人生を映し出すパートナーウォッチ
「ロンジン」の“ドルチェヴィータ”

スイス発のラグジュアリーウォッチメゾン「ロンジン」。洗練されたデザインと正確に時を刻む高い機能性を追求してきたメゾンが誇る、ベストセラーウォッチが「ロンジン ドルチェヴィータ」。不動の人気を誇るこのマスターピースを手に入れて、品格のある夏の装いを楽しみたい。

photo: Hisashi Ogawa (still)
text: Tomoko Kawakami



Jennifer Lawrence

ハリウッドで活躍するトップ女優の一人、ジェニファー・ローレンスが昨年、「ロンジン アンバサダー・オブ・エレガンス」に就任。大胆で自信に溢れたジェニファーは、190年以上の歴史を誇りつつ進化を続ける「ロンジン」のイメージと重なる。



ストラップを自由に替えて 夏の手元を涼やかに演出

「ロンジン」らしいウランカルエレガンスをモダンに見華したレクタンギュラーのアイコンウォッチ「ロンジン ドルチェヴィータ」。「豊かな人生」という精神からヒントを得たこのシリーズは、品格を備えながら、いつの時代にも色褪せないフレッシュなイメージに仕上がっている。美しいラインが描き出す知的でフェミニンなデザインが手元で存在感を放つ。(左・中)夏にぴったり涼しげでシックなカラーのアリゲーターストラップが着こなしのアクセントに最適。ストラップは付け替えも可能。ともに「ロンジンドルチェヴィータ」[SS×ダイヤモンド、アリゲーターストラップ(インターチェンジャブル)、ケース32×20.8mm、クォーツ]各¥508,200 (右)どんなシーンにも調和するステンレススティールのストラップ。ケースの両サイドを飾るダイヤモンドの輝きが、エレガントな表情。「ロンジンドルチェヴィータ」[SS×ダイヤモンド、ステンレススティールストラップ、ケース32×20.8mm、クォーツ] ¥508,200 (すべてロンジン)

POP-UP 伊勢丹新宿店でポップアップ開催!

「ロンジン」のベストセラーから最新作まで揃ったポップアップが7月に伊勢丹新宿店 本館3階で開催される。ポップアップ先行予約や特別販売として、「ロンジン マスターコレクション」や「ロンジンドルチェヴィータ テーラーメイド」も展開予定。「ロンジン レジデンス」がテーマの空間には、多彩なストラップも揃い、クローゼットからワードローブを選ぶようにストラップを選ぶことができる。ぜひ会場に足を運んでみて。

ロンジン 期間限定 ポップアップストア
日時: 7月5日(水)~11日(火)
伊勢丹新宿店 本館3階 センターパーク/プロモーション

獅子座 7月23日~8月22日 自分を幸せにする時。仕事や結婚が自分を幸せにしてくれるわけではありません。自分次第でどんな人生もつくれます。日常にあふれる幸せを感じて、自分をますます幸せにします。



Rolex



Patek Philippe



Cartier



Chanel



Van Cleef & Arpels



Chopard



Hermès

Watch Me

夏こそ手元で主張! 今ほしいのはNEWSなタイムピース

ラグジュアリーウォッチの人気ますます加速する今、さらに個性や華やかさ、話題性を備えた「もう1本」がほしくなる。まとうだけで、手元が引き立ちテンションも上がるNEWSな最新作や注目作を厳選!

WG=ホワイトゴールド、YG=イエローゴールド、PG=ピンクゴールド、RG=ローズゴールド、SS=ステンレススティール

Cartier 名品「ペニュワール」の最新モデルが、今年はバリエーション豊かに登場し話題に。オーバルのフォルムを引き立てるゴールドのベゼルとブレスレットが優美な手元を約束。時計「ペニュワール」[YG、ケース31.4×23.1mm、クォーツ] ¥3,814,800 (カルティエ / カルティエ カスタマー サービスセンター) Patek Philippe 洗練さを極めた女性のための機械式タイムピース。オリブグリーンのエレガントな文字盤は放射状のソレイユ仕上げによって美しい輝きを放つ。時計「Twenty-4 オートマチック 7300/1200A」[SS×ダイヤモンド、ケース径36mm、自動巻き] ¥3,949,000 (パテック フィリップ / パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター) Rolex 「ウォッチス&ワンダー ジュネーブ2023」で話題の的となった新ダイヤル。カラフルなドット柄が描かれたラッカーダイヤルが遊び心溢れる。手にするだけでポジティブな気分。時計「オイスター パーベチアル 36」[SS、ケース径36mm、自動巻き] ¥723,800 (予定価格・今夏発売予定) (ロンクス / 日本ロンクス) Chanel 宇宙やSFの世界観に着想を得た今年の限定ウォッチ「シャネル インターステラー カプセル コレクション」。その中でも注目は、星空のようなダイヤルと、揺れ動くコメットのチャームが幸運をもたらす愛らしい1本。時計「ブルミエール ラッキー スター」[SS×ダイヤモンド、ブラックラバーストラップ、ケース19.7×15.2mm、クォーツ、数量限定] ¥1,210,000 (シャネル / シャネル カスタマーケア) Van Cleef & Arpels ゴールドピースで縁取られたラウンドフォルムが特徴の「ベルレ」コレクション。バヴェイアモントを文字盤に敷き詰めた眩い輝きを放つ1本には、ジュエリーと時計制作の技が結集。時計「ベルレ ウォッチ」[WG×ダイヤモンド、アリゲーターストラップ(2本目を自由に選ぶことができる)、ケース径23mm、クォーツ] ¥4,831,200 (ヴァン クリーフ&アーペル / ヴァン クリーフ&アーペル デスク) Chopard ムービングダイヤモンドが揺れ動くメソンのアイコンウォッチから、今年、可憐なミニサイズの25mmモデルが誕生。リサイクル素材を採用したサステナブルなタイムピースとしても注目。時計「ハッピーズボーン」[ルースストーン×ダイヤモンド、ブルーアリゲーターストラップ、ケース径25mm、クォーツ] ¥1,265,000 (今夏発売予定) (ショパール / ショパール ジャパン プレス) Hermès 「ケリー」ウォッチがよりモダンに進化。アイコン的なモチーフのカテナ(錠前)を付属のクロシェットに差し入れると、ネックレスとしても楽しめる。時計「ケリー」[SS×ダイヤモンド、黒のボックスカープ製クロシェット、レザーコードストラップ付き、クォーツ] ¥1,980,000 (エルメス / エルメスジャパン)

24歳virgo 8月23日~9月22日 自分が望むものを見る時。現実がどうであれ、自分がどうがいい、というものを見つけて、その意識に沿った行動の選択をします。日常の小さな幸せをキャッチして感情を味わいます。

蠍座scorpio 10月23日~11月21日★やりたいことが実現できる時望む人生をつくるには心地良い気分が大切。自分がなりたい感情やエネルギーを他人や外側と与えていきます。調和とバランスを意識します。

Breguet



Vacheron Constantin



Louis Vuitton



Rado



Longines



Tag Heuer



Richard Mille



Watch Me

夏こそ手元で主張! 今ほしいのはNEWSなタイムピース

WG=ホワイトゴールド, YG=イエローゴールド, PG=ピンクゴールド, RG=ローズゴールド, SS=ステンレススティール

Breguet ナポレオンの妹でナポリ王妃となったカロリーヌのために創作した世界初の腕時計に着想を得たコレクション。最新作はピンクで統一され、女性らしくエレガントな表情に魅了される。時計「クイーン・オブ・ネイブルズ 8918」[RG×ダイヤモンド、カーフストラップ、ケース径36.5×28.45mm、自動巻き] ¥5,533,000 (ブレゲ/ブレゲ ティック銀座) **Vacheron Constantin** ピンクゴールドのケース&プレスレットに、ブルーダイヤルが美しく映える。マルタ十字を想起させるベゼルがアクセントを添え、ベゼルに埋めくダイヤモンドもエレガンスを表現。時計「オーヴァーシーズ・オートマティック」[PG×ダイヤモンド、PGプレスレット(ブルーのカーフ、ラバーストラップが付属)でパーソナライズ可能、ケース径35mm、自動巻き] ¥8,316,000 [予定価格、秋以降発売予定] (ヴァンショロン・コンスタンタン) **Louis Vuitton** ダイヤモンドをちりばめたモノグラム・フラーワールモチーフが、ブラックラッカー仕上げの静謐な文字盤に煌めき、洗練された雰囲気演出。時計「タンブル スリム モノグラム ダンテル ブラック PM」[SS×ダイヤモンド、アリゲーターレザーストラップ、ケース径28mm、クォーツ] ¥1,386,000 (ルイ・ヴィトン クライアントサービス) **Richard Mille** ブランド初の女性用スポーツウォッチが今年誕生。ユニークなカラーリング、トノー型のケースに収められたスケルトンのダイヤルが目撃。時計「RM 07-04 オートマティック スポーツ」[クォーツTPT®、ペルクロストラップ、ケース径44.95×30.5mm、自動巻き] ¥25,740,000 (リシャール・ミル/リシャールミルジャパン) **Tag Heuer** 誕生60周年を迎えたアイコン的な「タグ・ホイヤー カレラコレクション」から登場した最新作。落ち着きのあるバステルグリーンのカラーが、ラグジュアリーな上品さを放って。時計「タグ・ホイヤー カレラ デイ」[SS、ケース径36mm、自動巻き] ¥396,000 [タグ・ホイヤー/ LVMHウォッチ・ジュエリー ジャパン タグ・ホイヤー] **Longines** 今年のカンヌ映画祭で、アンバサダーを務める女優のジェニファー・ローレンスが着用したエレガントなタイムピース、薄型のケースにダイヤモンドの輝き、しなやかなプレスレットが洗練さを表現する。時計「ラ グランド クラシック ドゥ ロンジン」[SS×ダイヤモンド、ケース径29mm、クォーツ] ¥585,200 (ロンジン) **Rado** ヘルリオンを拠点にするデザイナー、マリナ・ホーマンセダーとコラボレーションしたウォッチは、レインボーカラーの貴石をあしらった文字盤や、ホワイト セラミックの回転ベゼルなど、楽しさ溢れるデザインが注目。時計「キャプテン クック×マリナ・ホーマンセダー」[イエローゴールドカラーPVDコーティングSS、ダブルツアーのブラックレザー NATOストラップ、ブラックレザーストラップが付属、ケース径37mm、自動巻き] ¥456,500 (ラド/スウォッチ グループ ジャパン ラド事業本部)

天秤座libra 9月23日~10月22日★今を楽しむ時。おまかな先の予定は考えますが、未来は今の自分によってつくられていきますので、今心からやりたいこと(WORK)を出します。想像以上の楽しいことがやります。



砂風が舞う砂漠での息をのむような美しい情景を着想源に誕生した「ラドー セントリックス」。ウォッチが描く優美で官能的なフォルムが砂丘の作り出す自然の曲線を想起させる

手元に映えるセラミックの光彩 革新と美を宿す「ラドー」のタイムピース

耐久性に優れた画期的な素材、セラミックをいち早く、時計作りに取り入れたスイスの名門ウォッチブランド「ラドー」。その実用性とデザイン性を兼ね備えたラグジュアリーな人気モデル「ラドー セントリックス」が今年、さらにアップデートされて登場した。
text: Tomoko Kawakami

砂丘の情景にインスパイアされた「ラドー セントリックス」

1917年、フリッツ、エルンスト、ヴェルナーのシュルupp三兄弟がスイス・レングナウ村で始めた時計製造工房から、「ラドー」の歴史は始まった。第二次世界大戦が終わる頃には、時計ムーブメントを生産する大きな工場へと成長し、彼ら独自のブランドを設立。そして、今年発表された最新の「ラドー セントリックス」は、砂丘や砂漠の風景を思い起こさせる優美なデザインに加え、オートマティック及びクォーツの最先端のムーブメントにより、さらに高性能な精密さを備えた仕上がりに。さらに緩やかに丸みを帯びた輪郭により上品さを増し、心地よい装着感も魅力で、「ラドー」らしいハイテクセラミックを使うことであらゆる装いにマッチ。まさに「シンプルさはエレガントさの本質」という名言を体現したウォッチが完成した。



サイズはS(ケース径30.5mm)とL(ケース径39.5mm)の2タイプ。ダイヤモンドが輝くダイヤルに、ローズゴールドやイエローゴールド、ステンレススチールにブラックやブラウン、ホワイトのハイテクセラミックをミックスした多彩なプレスレットも魅力的だ。ひんやりとした心地と日差しに映える美しい艶は、これからの夏の季節にぴったり。時計「ラドー セントリックス」 1.[SS(ローズゴールドカラーPVD コーティング)×ハイテクセラミック、ケース径39.5mm、自動巻き] ¥389,400 2.[SS(ローズゴールドカラーPVD コーティング)×ハイテクセラミック、ケース径30.5mm、自動巻き] ¥389,400 3.[SS×ハイテクセラミック、ケース径30.5mm、自動巻き] ¥365,200 4.[SS(ローズゴールドカラーPVD コーティング)×ハイテクセラミック、ケース径30.5mm、自動巻き] ¥389,400 (すべてラドー/スウォッチ グループ ジャパン ラド事業本部)



marie claire

marriage

ウィズコロナ時代の到来とともに、ウェディングのあり方にもさまざまな変化が。クオリティや伝統が見直される一方で、自分たちらしい個性やスタイルの追求も。今改めて「大切にしたいもの」を問う、新しいセレブレーションの形をご提案。

photos: Sigurd Grünberger
realization: Anna Quérouil
styling assistant: Manon Baltazard
model: Luna Kozaczka (Premium Models)
models Casting: Arthur Méjean
hair: Leslie Thibaud (Airport Agency)
make-up: Camille Lutz (Call My Agent)
nail: Marie Rosa
set design: Victor Jacquard
production: Zoé Martin (Producing Love)
assistant: Margot Bootz
PT: プラチナ, WG: ホワイトゴールド



純白の輝きをまとい特別な一日が始まる

ダイヤモンドの無垢な輝きが、ウェディングドレスの白と呼応して、花嫁の佇まいを優美に引き立てる。(左) 手元に視線が集まるノースリーブのドレスには、カフスのようにボリュームのあるブレスレットでさらなる華やぎを、ブレスレット(右手) "パルミル ブレスレット" [WG×ダイヤモンド] ¥29,964,000 (左手) "ア シュヴァル ブレスレット" [PT×WG×ダイヤモンド] ¥118,800,000(ともにヴァン クリフ&アーベル / ヴァン クリフ&アーベル ル デスク) (右) 幸運のシンボルでもあるコメット(彗星)をモチーフにしたイヤリングで、表情を印象的に仕上げて、イヤリング [WG×ダイヤモンド] ¥13,640,000 [参考価格] (シャネル / シャネル カスタマーケア) (右下) シンプルなドレスには、輝くフラワーモチーフのネックレスを主役に。ネックレス [参考商品] (De Beers)

marieclairejapon.com

人生に寄り添う1足を特別な日に
英国が誇る紳士靴の最高峰「ジョンロブ」

JOHN LOBB

長きにわたって英国王室御用達の靴ブランドとして、世界中の紳士に愛されてきた「ジョンロブ」。卓越した技術と気品あふれるエレガンスを湛え、「革靴の王様」とも称される。そんな男性たちの憧れの靴ブランドが手掛ける唯一無二の1足を、人生の節目を彩る特別なギフトに選んでみては？

photo: Hisashi Ogawa (still)
styling: Masumi Yakuzawa (TRON)
text: Tomoko Kawakami



Brand Story
ビスポーク発祥の伝統を継承する
英国王室御用達ブランド

英国を代表する老舗紳士靴ブランドといえば、「ジョンロブ」。今年5月に戴冠式を行ったチャールズ国王も皇太子時代より、「ジョンロブ」の靴を愛用している。
創業者、ジョン・ロブは、1829年に英国の南部、コンウォールで生まれた。見習いブーツ職人として故郷からロンドンまで徒歩で旅した若きジョンは、ゴールドラッシュに沸くオーストラリアへと渡り、鉱山労働者たちに向けたカスタムメイドのブーツを作って、成功を収める。その後、ロンドンに戻った彼は、さらに靴作りの技術を磨き、独自の気品あふれるクラシックな紳士靴を完成させ、1863年には当時の皇太子、後の英国王、エドワード7世にブーツを献上。そして「ジョンロブ」は英国御用達に任命されて知名度を高めていく。
1866年には、ロンドンのリージェントストリートに一号店を開店。その卓越した職人技や最高級品質の素材、さらにエレガントなデザインにより、現在でも本物を愛する世界中の人々を魅了し続けている。

美しき永遠の定番シューズを桐箱とともに

「ジョンロブ」のアイコン的なモデルの1つで永遠の定番「CITY II」は、ロンドンの金融街で働くビジネスマンが着想源。ベーシックで美しいストレートチップのドレスシューズはフォーマルなシーンや仕事の場でも活躍する不動の1足だ。修理しながら、20年、30年と長く愛用できる「ジョンロブ」の靴だからこそ、結婚返しや結婚記念日などの人生の節目に、大切な人に贈る逸品としてふさわしい。この度、日本に残るギフトとして特別感を演出してくれる、ロゴ入りの桐箱ギフトボックスがオプションとして登場。日本では手に入らないこのギフトボックスは、全国の「ジョンロブ」直営店にて限定50箱で展開中。靴「CITY II」 ¥203,500 桐箱ギフトボックス ¥16,500 (ともにジョンロブ / ジョン ロブ ジャパン)

お問い合わせ先: ジョンロブジャパン 03-6267-6010 www.johnlobb.com



レースのように繊細なオープンワークに魅せられるリングとブレスレットは、ロマンティックな花嫁の手にぴったり。リング、ブレスレット【ともに参考商品】(ともにブッチェラッティ)



Boucheron



Cartier



Chopard



Harry Winston



Louis Vuitton



Chanel



Fred



Tiffany & Co.



Dior



Tasaki



Mikimoto



Wako



Graff



Van Cleef & Arpels



最愛のエンゲージリングは重ねつけを楽しんで日常使いにも。記念日のたびに重ねるリングを増やすことで2人の絆を高めて。リング【参考商品】(すべてRecarlo)

Forever Love

見るたびに幸せが満ちる「愛でる」ウェディングリング

本物志向が高まる今こそ、人生の節目に選びたいのは憧れジュエラーの特別なエンゲージメントリング。目にするたびに幸せな気分で満たされる、とっておきの「愛でる」リングを豊富なバリエーションでご紹介。

text: Makiko Awata
PT: プラチナ、WG: ホワイトゴールド

Cartier ジュエラー初のプラチナ製4つ爪セッティングを考案した記念すべき年にその名を由来。完璧なパランスによる正統派の煌めきに魅せられて。"1895"リング(PT×ダイヤモンド)¥4,081,000(カルティエ/カルティエ カスタマー サービスセンター) **Harry Winston** ブランド創始者が最も好んだエメラルドカット。ダイヤモンド本来の個性を鮮やかにアピールする高貴な輝きに一目惚れ。"エメラルドカットクラシックリング" (PT×ダイヤモンド(センター1ct~)) ¥3,432,000~(ハリー・ウィンストン/ハリー・ウィンストン クライアントインフォメーション) **Bulgari** サイドの繊細なパヴェダイヤモンドがセンターダイヤモンドに光を集め、愛と情熱の証にふさわしい圧巻の輝きを演出。"ローマ アモール"リング(PT×ダイヤモンド(センター0.3ct~)) ¥500,500~(ブルガリ/ブルガリ ジャパン) **Chanel** ふっくらとしたキルティングの質感をアームと台座で表現。"ココ クラッシュ"リング(PT×ダイヤモンド(センター0.25ct~)) ¥694,100~(シャネル カスタマーサービス) **Tiffany & Co.** サイドに施された構築的なモチーフが特徴。4本爪でセンターダイヤモンドをセッとし、モダンなデザインへと導く。"ティファニー トゥルー ラウンド"リング(PT×ダイヤモンド(センター0.18ct~)) ¥200,000台~(ティファニー/ティファニー アンドカンパニー ジャパン・インク) **Van Cleef & Arpels** ドラマティックに輝くルビーをアラバスク模様が優雅に包み込む。"テタテット ソリティア" (PT×ルビー(2.09ct)×ダイヤモンド) ¥23,496,000(ヴァン クリーフ&アーペル/ヴァン クリーフ&アーペル ル デスク) **Graff** 光の環で縁取られたペアシェイプダイヤモンドが、永遠の愛にふさわしい究極の輝きを放つ。"ザ グラフ アイコン" (WG×ダイヤモンド(センター0.5ct~)) ¥1,100,000~(グラフ/グラフダイヤモンドズ ジャパン)

Boucheron ブラックラッカーで強調したグラフィカルなシルエットは、メゾンの原点であるアルデコスタイルを彷彿。"ヴァンドーム リズレ ソリテール リング" (WG×ダイヤモンド0.3ct~×ブラックラッカー) ¥962,500~(ブッシュロン/ブッシュロン クライアントサービス) **Chopard** ロマンティックな愛の物語を奏でるハートシェイプ ダイヤモンドを主役に。"ショパール フォーエバー ハヴエ" (PT×ダイヤモンド(0.50ct~)) ¥865,700~(ショパール/ショパール ジャパン プレス) **Louis Vuitton** 星型のモノグラム・フラワーを再解釈したオリジナルカット ダイヤモンドは、尖ったキュレットを持つ53面のファセットが唯一無二の個性をアピール。"LVダイヤモンド" (PT×ダイヤモンド(センター1.0ct~)) ¥3,509,000~(ルイ・ヴィトン/ルイ・ヴィトン クライアントサービス) **Dior** ムッシュ デイアールが情熱をかけて愛した大輪のバラの花を立体的かつ繊細に表現。"ローズ デイアール バガテル"リング ミディアム(WG×ダイヤモンド) ¥3,800,000(ディオール ファインジュエリー/クリスチャン デイアール) **Fred** スイートな「ハートインハート」デザインが揺るぎないふたりの愛を祝福。"プリティウマン エンゲージリング" (PT×ダイヤモンド(センター0.7ct)×ルビー) ¥2,112,000~(フレッド/フレッド カスタマーサービス) **Mikimoto** 3石のダイヤモンドが奏でる可憐な光を指元に。"ミキモト リュミエール トロワ" (PT×ダイヤモンド(センター0.18ct~)) ¥300,000台~(ミキモト/ミキモト カスタマーサービスセンター) **Tasaki** 太陽のように燦然と輝くダイヤモンドがふたりの未来を美しく照らす。"ブリランテ ソリティア ラウンドブリリアント リング" (PT×ダイヤモンド0.3ct~) ¥622,600~(タサキ) **Wako** 2種類のカットを組み合わせた62面体のファセットが、独創的な輝きを生むアショカダイヤモンド。"和光"だけでしか入手できないその特別な輝きを今こそ。"アショカダイヤモンド リング" (PT×ダイヤモンド(センター0.2ct~)) ¥503,800~(和光)

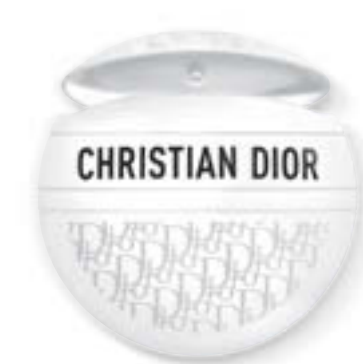
Beauty: Care For Details 手元と目元、パーツで魅了する「花嫁美容」

大切な日に輝くために。リング&シューズが映える完璧な爪先。華やかなシーンにふさわしい表情豊かな目元。必要なのは、細部まで磨き抜かれた美しいパーツだから……。トレンドのラグジュアリーなパーツケアで、カウントダウン美容をスタート。

photo: Zoé Kovacs (model) / text: Kiriko Sano

For Hand & Nail

繊細な爪先をうるおし、
モダンに彩るハンド&ネイルケア



DIOR
アクセサリのようなマルチクリーム
当日まで、日々のこまめなケアに活躍する多機能クリーム。爪やハンドはもちろん、顔や髪まで。炎症にアプローチする鎮静成分のツボクサエキスを配合。持ち歩いて、洗練されたお手入れ時間を。ル ボーム 50mL ¥7,260 / ノールファン・クリスチャン・ディオール



Hermès
自然の恵みで“上質”を極める
さらっとした使い心地で、保湿してすぐカラーを纏えるのが嬉しいネイルオイル。5種の植物オイルは贅沢の極み。100%天然由来成分、COSMOS認証取得済み。レマン エルメス ユイルドゥソフアン 15mL ¥6,710 / エルメスジャパン ©Studio des fleurs



CHANEL
ケアする所作までエレガント
なめらかなジェル質感のネイル用オイル。斜めカットのアプリケーターで、ベタつかずスマートに保湿できる。ブランドを象徴するカメリア由来のオイルを配合し美爪をキープ。ユイル ア オングル 11mL ¥4,400 / シャンネル ©CHANEL



SABON
ふっくらとした“触れたい”手に
死海の塩とシアから作られたスクラブで、不要な角質を優しく除去。手全体になじませて、3~5分置いてからマッサージし、ぬるま湯ですすぐだけ。ハンドマスク&スクラブ 125mL ¥4,400 / SABON Japan



SUQQU
ふわりと“幸福”が
薫るハンドケア
大人にふさわしい上質な香りに包まれ、ツヤツと輝く指先に整えてくれる。爽やかなシトラス系の香りに始まり、フローラルのシドルノート、しっとり静寂を感じさせるラストノートへ。ハンドトリートメント 澄の香 50g ¥3,850 (限定発売) / SUQQU

uka
官能的な
ベディキュアの喜び
上質なランジェリーのように、密やかに楽しむ大人のためのベディキュア用ネイルカラー。ヴィーガン処方。ベディキュアスタディ in case of passion 17/pedi, 18/pedi ¥5,280 (セット価格・限定発売) / uka Tokyo head office



For Eyes “自信溢れる目元”で、 思わず笑みがこぼれるアイケア



POLA
気になる影を「ケアして魅了する」
まるで“色つきアイケア”のような先進コンシーラーが誕生。アイクリームと共通の成分を配合し、メイクしている間、ずっとエイジングケアが可能に。気になるクマを忘れるほどの、極めて自然な仕上がりに。B.A. 3D コンシーラー 全2色 ¥6,930 (8月1日発売) / ポーラ



CLARINS
「月下美人」で生命力をチャージ
神秘の花といわれる「月下美人」の希少なエキスで、目元にまだ見ぬハリと輝きをもたらすアイクリーム。ひんやりと肌を引き締めるメタルチップのアプリケーターつき。自然由来の贅沢さを堪能して。クラランスプレシヤス クリーム ユー 15mL ¥19,800 / クラランス



Clé de Peau Beauté
「目元に今、できること」を凝縮
最先端のリンパ管研究に基づいた最高峰ラインから、1度で目を見張る手応えを感じられるシート状アイマスクがお目見え。「ここそ」という時のための、極上のスペシャルケア。シナクティブ マスクイユール n 7.1g×6袋(12枚入り) ¥29,700(7月21日発売) / クレド・ポー・ボーテ



2つのボールルームとテラスルームには大きな窓があり、東京の景色を一望できる

BVLGARI HOTEL TOKYO

「ブルガリ ホテル 東京」で ジュエリーのように輝く愛を誓う

1884年の創業以来、卓越したクラフツマンシップと素晴らしいクリエイションを体現し続けている老舗ジュエラー「ブルガリ」。その世界観を体感できるブルガリ ホテルズ&リゾーツ コレクションとしては日本初、世界では8番目となる「ブルガリ ホテル 東京」が、2023年4月4日にオープン。ウェディングの舞台としても注目を集めている。

photos: BVLGARI / text: Jun Makiguchi

高層ビル「東京ミッドタウン八重洲」の40階から45階までの展望の良いフロアに位置し、皇居の緑、東京の街並みの向こうに富士山も望める都内有数の絶景ロケーションを誇る「ブルガリ ホテル 東京」。イタリアの建築事務所アーキテツ アントニオ・チッテリオ・パトリシア・ヴィールによるインテリアデザインは、「卓越したクラフツマンシップと意匠を凝らしたディテール」というブランドのコアヴァリューを具現化している。ホテルのシンボルでもある「マウント・フジブローチ」ほか、1960・70年代の色鮮やかなブローチを描いたアーカイブスケッチが飾られていたり、イタリアのブランド「ピザツァ社」のモザイクで日本の伝統文様「孔雀紋」とローマのカラカラ浴場にインスパイアされたデザインが施されていたり。ローマと東京という2つの都市の伝統と文化を融合させ、ここにしかない独自の美を表現している。

そんな世界観の中で楽しめるのが、豊かな食。鮨職人・行天健二氏が監修する「SUSHI HÔSEKI」、イタリアンダイニング「イル・リストランテ ニコロ

ミート」は、いずれも、ミシュラン三ツ星の味。チョコレートやペストリーを購入できる「ブルガリドルチ」や、ホテル最上階でシグネチャーカクテルをいただける「ブルガリ バー」も魅力的だ。「ブルガリ ホテル」といえば、ゲストひとりひとりの要望に柔軟に答える「ビスポーク」の秀逸さでも知られる。その精神は、ウェディングでも発揮される。ウェディングサロンでは、「ブルガリ」スタイルの結婚式を叶えるべく、専属プランナーがあらゆる要望に応じてくれる。慶びのステージとして用意されているのは、2つのボールルームとウェディングチャペルにもなる華麗なテラスルームだ。ボールルームには、ローマのパンテオンの床に施された幾何学模様を模したカーペットが敷かれ、カーテンには「ブルガリ コンステレーション」のスケッチを基にしたデザインが。壁には星を割ったような形のクリスタル製ブラケットライトがアンティークミラーとともに飾られ、メゾンのシンボルであるエイトポイントスター(八芒星)のように輝く。テラスルームの天井と壁には永遠の愛のシンボル、ダイヤモンドを彷彿とさせる

幾何学模様がきらめく。さらに、40階と45階のテラスがウェディングで利用できる点も特徴だ。挙式と披露宴は1日組限定。他のゲストと重ならず、自由な1日(最大9時間)が約束される。当日は心ゆくまで新郎新婦の館内ロケーション撮影も可能。三ツ星シェフ、ニコ・ロミートが監修するオーセンティックなイタリア料理で、大切な来場者たちをゆつたりとてなすことができるのも嬉しい。多くのロイヤルファミリー、セレブリティたちの要望に応え、幾多のヘリテージジュエリーを制作してきたクラフツマンシップ。その精神は、「ブルガリ」スタイルの極上ラグジュアリー・ウェディングにも継承されている。



「ブルガリ ホテル 東京」
東京都中央区八重洲2-2-1
tel:03-6262-3333(代表)
tel:03-6262-6707(ウェディング直通)
bhr.tyobt.wedding@bulgarihotels.com
www.bulgarihotels.com/ja-JP/tokyo



チャペルとしても利用できる「テラスルーム」。ダイヤモンドカットをイメージした幾何学模様が施された壁が印象的



ウェディングサロンでは、1組を2人のプランナーが担当

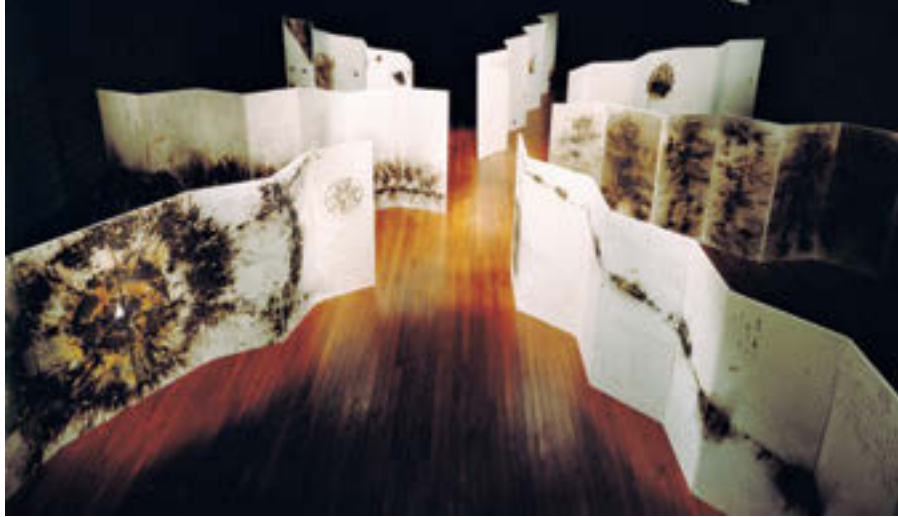


「ブルガリ」ならではのアイテムと日本の伝統が融合した客室は、まるで邸宅

Column

ブライダルフェア開催中
「デザイン ユア ラブ」で理想のリングを
気に入ったダイヤモンドルースを選び、世界にひとつだけのオリジナルリングをセミオーダーできるサービス「デザイン ユア ラブ」。全国の「ブルガリショップ」にて7月31日まで開催されているブライダルフェアでは、「ローマ アモール」「インコントロ ダモレ」「ディカーター・ア・ヴェネチア」など全6モデルのエンゲージメントリングよりデザインを選ぶことが可能。また、ブライダルフェア期間中にブライダル商品をご購入の方へ、「ブルガリ」オリジナルの結婚届をご用意。愛の都ローマで創業した「ブルガリ」のジュエリーで、永遠の愛を誓う二人に相応しい理想のリングを見つけて。

お問い合わせ先: ブルガリ銀座タワー 03-6362-0100
www.bulgari.com/ja-jp



蔡國強「原初火球 The Project for Projects」P3 art and environmentでの展示風景 1991年
撮影: 萩原義弘 提供: 蔡スタジオ



蔡國強「胎動 II: 外星人のためのプロジェクト No. 9」の制作風景 1991年
提供: 蔡スタジオ



蔡國強《銀河で水戯》2020年
火薬、ガラス、鏡 205 x 915 cm 撮影: 蔡文悠 提供: 蔡スタジオ



蔡國強《cAI™ の受胎告知》2023年
火薬、ガラス、鏡、木製パネル 七曲屏風
200 x 560 cm
撮影: 趙夢佳 提供: 蔡スタジオ

CAI GUO-QIANG

サンローランと国立新美術館が共催 蔡國強の大規模個展 「宇宙遊 —〈原初火球〉から始まる」

火薬を用いた壮大な作品で、国際的に注目を集める現代美術家・蔡國強。クリエイティブ・ディレクターのアンソニー・ヴァカレロがリードするサンローランのサポートにより、東京・六本木の国立新美術館で逢坂恵理子(国立新美術館)の企画によって個展が開催されている。サンローランにとって使命ともいえる、ビジュアルアートや映画、音楽などさまざまなクリエイティビティに対する支援の最も新しい機会だ。本展では蔡の歩みを辿り、展示室全体が一つのインスタレーションのように構成される。開幕前に、自身や展示について作家に尋ねた。

text: Saya Tsukahara translation: Kazuhide Minamoto

蔡 國強は火薬を用いた絵画やインスタレーション、屋外爆発プロジェクトなど、スケールの大きな作品を創造し続けてきた。大空に抽象画を描くような花火は世界を魅了し、2008年の北京五輪と2022年の北京冬季五輪で、開閉会式の視覚特効芸術と花火監督を担ったことも記憶に新しい。

蔡は1957年、中国・福建省泉州に生まれた。風水や占星術と親しむ古都で育ち、宇宙や目には見えない世界に関心を抱く。書家・画家の父を持ち、芸術は身近だった。「泉州は文人氣質が色濃く、多くの伝統が残っています。人々は菊や蘭の絵を描いたり、中国五千年の歴史を讀え合っていたりする。父の友人が泊まりに来ては、絵や書に勤しんでいました。私は自然な流れでアーティストの道を進んだのです」

故郷では慶事に爆竹を鳴らす風習があった。やがて火薬を作品制作に使用するようになる。

「私は物事を細かく厳密に考える傾向があり、絵を描く時も理性的で慎重になりすぎる。幼い頃からこの性格を克服したいと願っていました。そこで制御できない素材を探し出して、自分を破壊してやろうと考えたわけです。火薬の魅力は制御の難ささと偶発性にあります。アーティストの仕事とは、こうした不確定な特質との力比べで

はないでしょうか」
1986年末に来日。約9年を日本で過ごす。「当時の中国社会は開放の初期で、芸術を追求する若者の多くは、より自由な世界を求めて中国を離れることを望んでいたのです。日本滞在はキャリアを形成する重要な期間でした。素材や形式の美に専念し、手漉き和紙に火薬のドローイングをし始めた。宇宙からの視点で地球を考え、地上での爆破プロジェクト〈外星人のためのプロジェクト〉も始動しました」

同プロジェクトは世界各地で展開されていく。1991年に東京で開催した個展「原初火球 The Project for Projects」は、自身のマイルストーンに。同名のインスタレーションでは、火薬で描いた7つの屏風ドローイングが爆発するかのように配置された。こうして火薬を通じて見えない世界のエネルギーと対話するスタイルを確立。1995年にはニューヨークに渡った。

「渡米は一つの転換点となりました。冷戦、グローバリゼーション、科学技術の発展などを前に、社会的、政治的な問題にもより多くの関心を寄せるようになったのです。視覚的なパワーと複雑な含意を強調するため、大規模なインスタレーションを制作することが増えました」

本展覧会の展示構成は蔡が自ら考案し、自身の芸術の起点となったインスタ



蔡國強《ノンブランド・非品牌 5》2019年
火薬、ガラス、鏡 183 x 152.5 cm
撮影: 蔡文悠 提供: 蔡スタジオ

レーション〈原初火球〉が再現される。隣接して展示されるのが、インスタレーション《未知との遭遇》。宇宙にまつわる古今東西のイメージをLEDで表現する。2000㎡におよぶ広々とした展示空間で、来場者は2つのインスタレーション間を自由に歩き回ることができる。それらを取り囲むのが、大小さまざまな作品群だ。「今日、人類は経済の衰退、グローバル化の後退、文化間衝突の悪化など地球規模の困難に見舞われています。メタバースなど、ニューテクノロジーの急速な進化に

も直面している。宇宙との対話を再び想起し、宇宙目線で地球文明を俯瞰することは、特別な意義があります」
また、展覧会の開催に先立ち、サンローランのコミッションワークとして、長年暮らした親交の深い福島県いわき市で、昼花火《満天の桜が咲く日》も実施。「本展を通して、私が道一筋に考え、実践してきたことを体感していただければと思います。これは感謝の旅なのです」
時空を超えるダイナミックな作品を目撃し、蔡の思考と実践の旅路を体験したい。



蔡國強《影・庇護のための祈り》1985-86年
火薬、墨、蠟燭、油彩、キャンバス、木製パネル
155 x 300 cm
提供: 蔡スタジオ



蔡國強 2023年 撮影: Adrian Gaut

Exhibition Data



蔡國強 宇宙遊 —〈原初火球〉から始まる

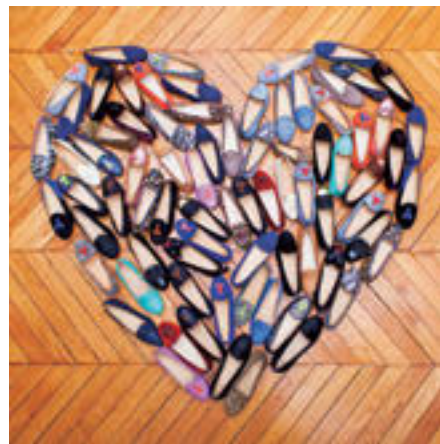
会期: 2023年6月29日(木)～8月21日(月)
休館日: 毎週火曜日
開館時間: 10:00-18:00
※毎週金・土曜日は20:00まで ※入場は閉館の30分前まで
会場: 国立新美術館 企画展示室1E[東京・六本木]
主催: 国立新美術館、サンローラン
観覧料(税込み): 一般1,500円、大学生1000円
※高校生、18歳未満の方(学生証または年齢のわかるものが必要)は入場無料。
※障害者手帳をご持参の方(付添の方1名を含む)は入場無料。
チケット情報は、美術館ホームページをご覧ください。
〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2
お問い合わせ: 050-5541-8600 (ハローダイヤル)
美術館ホームページ: www.nact.jp

Chatelles

美しさも履きやすさも
兼ね備えた
パリジェンヌ御用達ブランド
「シャテル」

2012年にパリで誕生した「シャテル」のフラットシューズは、一日中、忙しく動き回る女性たちの強い味方。今夏には、新しいデザインや待望の5cmヒールも登場し、注目度がアップ!

interview & text: Tomoko Kawakami



〈左〉クリエイティブ ディレクターのフランソワ・ドゥ・シャテルと妻でブランドのマーケティングディレクターを務めるイネス



〈右上〉フランソワが着目したのは、19世紀に英国紳士たちが室内履きとしていたスリッパ。それを女性のフラットシューズに応用し、エレガントで履きやすい靴に昇華した
〈右下〉タッセルやリボン、ジュエリー、イニシャルなどをつけて自由にカスタマイズができるのも魅力のひとつ



パリジェンヌたちのシックな着こなしがフランソワの着想源。「年齢や国籍にかかわらず、世界中の女性に快適かつおしゃれなフラットシューズが必要だ」と語る



〈上〉今夏、初登場の5cmヒール。しっかりと支えてくれるブロックヒールと低反発素材のインソールで快適な履き心地を実現している。(左から)「アメディ」¥68,200 「マテオ」¥70,400 (下)ジュエリーリボン付きのフラットシューズも新登場。「アメディ スリッパ」各¥71,500 (すべてシャテル / サードカルチャー)

歩 きやすく快適なのに、おしゃれな足元を演出してくれるパリ生まれのシューズブランド「シャテル」。ロンドンの投資銀行に勤めていた創業者でクリエイティブ ディレクターのフランソワ・ドゥ・シャテルは「ロンドンからパリへ戻った時、自分でビジネスを立ち上げたくて。その頃、パリジェンヌが愛用するフラットシューズと言えば、バレエシューズがメイン。日々、忙しく走り回る彼女たちには、新しいシェイプのフラットシューズが必要だと思ったんだ」。

2012年に彼が始めた「シャテル」はスリッパ(フラットシューズ)に特化してスタート。洗練されたシルエットのハンドメイドのスリッパには、足の専門家とともに独自開発したインソールを配し(長時間石畳を闊歩

しても疲れない)、どこまでも快適さ、歩きやすさにこだわった。「見た目と快適さの両立は難しい。快適さばかりが際立たないエレガントな靴が作れなかった。さらにカスタマイズできることも重要だね。タッセルやジュエリー、イニシャルを入れるなど、自分だけの一足を手に入れて欲しい」。そして「シャテル」にとって、最も重要な要素は、パリシックであること。「僕は生まれも育ちもパリ。母親は25年ほど、エルメスに勤めていた。そんな幸運な環境が僕の審美眼を育ててくれたと思う」。

フラットシューズが多くの女性に支持される「シャテル」が今夏、ついに5cmヒールをリリース。「安定感のあるブロックヒールでフラットに負けにくい、快適な履き心地に仕上がっているよ」



Joan Braun © Cartier

グローバルアンバサダーを務めるエル・ファニングを起用したキャンペーン。「グランドゥ カフェ」のヘリテージを反映し、50年代のグラマラスシックなエスプリを象徴するグレース・ケリーを想起させるビジュアルで登場

Alex Prager © Cartier



〈上〉光を巧みに操り、女性の肌を美しく輝かせるネックレスとリングは、ゴールド細工を極めた職人の匠の技が注がれた逸品。メゾンのジュエリー&ウォッチのクリエイティブディレクターを務めるマリ＝ロール・セレードは、「グランドゥ カフェ」に関して「過剰な装飾を纏わず、シンプルにゴールドを用いながら光の効果やボリュームを活かし、新たな表現を生み出した」とコメント 〈右〉リング、ネックレス、イヤリングなど、バリエーション豊富なアイテムが揃う「グランドゥ カフェ」には、デイリーユースしやすい華奢なモデルも充実



Cartier

伝説のジュエリーが蘇る!
「カルティエ」の「グランドゥ カフェ」

日常にありふれた「コーヒー豆」をモチーフに、崇高なジュエリーへと昇華した「カルティエ」の「グランドゥ カフェ」コレクション。かつてグレース・ケリーが愛したという伝説のジュエリーが今、新たな解釈でモダンに蘇る!

text: Makiko Awata



「グランドゥ カフェ」1. 房のようにひとつひとつにまとめられたコーヒー豆が自由なリズムで揺れ動き、光が舞い踊るような圧倒的な輝きを演出。プレスレット [YG×WG×ダイヤモンド] ¥6,930,000 2. 革新的な構造から生み出される繊細な光に魅せられる。リング [YG×WG×ダイヤモンド] ¥1,042,800 3. ピン光ゴールドの中に漆黒のオプシディアンを配し、力強さと柔らかさが共存。リング [PG×オプシディアン×ダイヤモンド] ¥3,115,200 4. モチーフ同士が響かせる、高貴な音色を耳元で感じて。イヤリング [YG×WG×ダイヤモンド] ¥1,557,600 (すべてカルティエ/カルティエ カスタマー サービスセンター)

「グランドゥ カフェ」は1938年、当時の「カルティエ」のクリエイティブディレクターであり、先駆的な女性として知られるジャンヌ・トゥーサンによって生み出された。コーヒー豆という植物に生命を吹き込み、プレシャスな美へと昇華したジュエリーは1950年代、人気絶頂時にハリウッド女優からモナコ公妃へと華麗なる転身を遂げたグレース・ケリーが愛用。カリスマ的な彼女のオーラと相まって、高い人気を誇った。

そんな伝説的なエピソードを持つクリエイションがさらなる進化を遂げ、今年新たなコレクションとして生まれ変わった。房状に連なるコーヒー豆をピュアなラインで描いたジュエリーは、まるでレンチリヴィエラの太陽のように眩い煌めきのゴールドで形づくられ、グラマラスな輝きを放っている。丸みを帯びたフォルムにゴドロン装飾で筋を刻んだモチーフは、先端に煌めくダイヤモンドをセット。その艶めくモチーフをゴールドチェーンの一つひとつ丁寧にあしらうことで、身体の動きに合わせてモチーフが軽やかに揺れ動き、センシユ

ルな光の戯れを演出する。触れ合うモチーフが奏でるほのかな音色も、魅惑的なジュエリーの個性を印象づける。

今季、メゾンの新グローバルアンバサダーに就任した、女優のエル・ファニングが出演するキャンペーンも注目だ。独自の審美眼と創造性で自然の美を称え、ポジティブな光に満ちたジュエリーは、纏う人の感性を刺激してやまない。



Cartier Paris Archives © Cartier

ジャンヌ・トゥーサンが手がけたアーカイブコレクションより。(右) コーヒー豆の房をゴールドチェーンの高サイドにあしらい、自由な巻き方が楽しめる作品は1953年に発表 (左) 首元にしなやかに沿うゴールドチェーンにコーヒー豆のモチーフがずらりと並び1954年に発表されたネックレス

次号予告 marie claire 7月27日刊行です 27th July, 2023

shop list 掲載商品のお問い合わせ先

ア ヴァンション・コンスタンタン tel: 0120-63-1755
ヴァンション インフォメーションデスク tel: 03-6384-3512
ヴァン クリーフ&アール デスク tel: 0120-10-1906
ウカーキョーヘッドオフィス tel: 03-5843-0429
エミリオ・ブッチ ジャパン tel: 03-5410-8992
LVMHウォッチ・ジュエリー ジャパン タグ・ホイヤー tel: 03-5635-7054
エルメスジャパン tel: 03-3569-3300
カ ルティエ カスタマー サービスセンター tel: 0120-301-757
グッチ ジャパン クライアントサービス tel: 0120-99-2177
グランドゥ カフェ ジャパン クライアントサービス tel: 0120-667-687
クラランス tel: 050-3198-9361

クリスチャン ディオール tel: 0120-02-1947
クレド・ボー ボーテお客さま窓口 tel: 0120-86-1982
クロエ カスタマーリレーションズ tel: 03-4335-1750
コーチ カスタマーサービス ジャパン tel: 0120-556-936
サードカルチャー(シャテル) tel: 03-5448-9138
サボン ジャパン tel: 0120-380-688
サンローラン クライアントサービス tel: 0120-95-2746
シャネル カスタマーケア tel: 0120-525-519
ショパール ジャパン プレス tel: 03-5524-8922
SUQUU tel: 0120-988-761
ステラ マッカートニー カスタマーサービス tel: 03-4579-6139
セリーヌ ジャパン tel: 03-5414-1401
TASAKI tel: 0120-111-446

ティファニー・アンド・カンパニー ジャパン・インク tel: 0120-488-712
De Beers web: https://www.debeers.co.uk/en-gb/home
トイズ・ジャパン tel: 0120-102-578
ドルチェ&ガッバーナ ジャパン tel: 03-6833-6099
日本ロレックス / チューダー tel: 0120-929-570
ハリレー ウィンストン クライアントインフォメーション tel: 0120-346-376
バルファン・クリスチャン・ディオール tel: 03-3239-0618
フェンディ ジャパン tel: 03-6748-6233
アッシュリー クライアントサービス tel: 0120-230-441
ブチェラッティ tel: 03-4461-8330
ブルガリ ジャパン tel: 03-6362-0100

プレゲ ブティック銀座 tel: 03-6254-7211
フレッド カスタマーサービス tel: 03-6679-2011
ボテガ・ヴェネタ ジャパン tel: 0120-60-1966
ボアお客さま相談室 tel: 0120-117111
ミキモト カスタマー サービスセンター tel: 0120-868254
Recarlo web: https://www.recarlo.com
リシャール・ミル ジャパン tel: 03-5511-1555
ルイ・ヴィトン クライアントサービス tel: 0120-00-1854
ロジェ・ヴェルヴェイェ ジャパン tel: 0120-957-940
ロロ・ピアーナ ジャパン tel: 03-5579-5182
和光 tel: 03-3562-2111



marieclairejapon.com

Welcome to Our Site!